

2026年度 入学試験問題

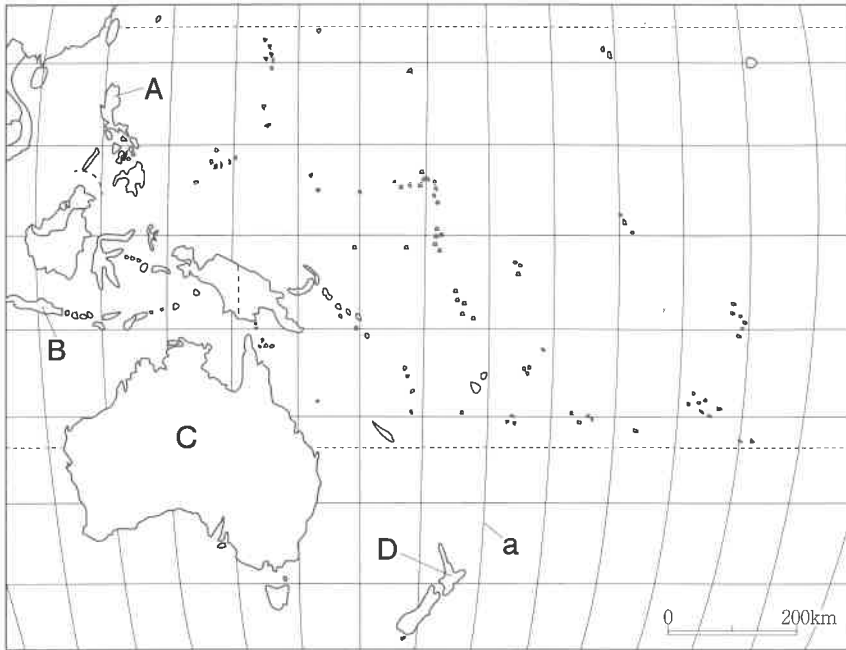
社会(1次)

・解答はすべて解答用紙に記入しなさい。

受験 番号		氏 名	
----------	--	--------	--

1 次のアジア・オセアニア州の地図をみて、後の各問いに答えなさい。

地図



問1 地図中 a の経線について説明した次の文をみて、下の各問いに答えなさい。

ひづけへんこうせん
日付変更線は経度【 あ 】度の経線を基準きじゆんとしています。日本は、この日付変更線の【 い 】側に位置しています。また、日付変更線を西から東にまたぐと日付は1日【 う 】。

- (1) 文中の空らん【 あ 】にあてはまる経度を答えなさい。
- (2) 文中の空らん【 い 】【 う 】にあてはまる語句の組合せとして正しいものを、次のア～エから1つ選び記号で答えなさい。

	ア	イ	ウ	エ
い	東	東	西	西
う	進みます	遅れます	進みます	遅れます

問2 次の文ア～エは、地図中A～Dの国について説明した文です。正しいものを、次のア～エから1つ選び記号で答えなさい。

- ア Aは赤道直下に位置する国で、国民の多くが仏教を信仰し各地に寺院がみられます。
- イ Bは人口が2億6千万人をこえる世界有数の人口大国で、国民の多くがヒन्दゥー教を信仰し、聖なる川で沐浴もくよくをします。
- ウ Cはインド洋の南東部に位置する国で、イギリスの植民地であった歴史から国民の多くはヨーロッパ系移民の子孫です。
- エ Dは太平洋の南西部に位置する国で、国民の多くはヨーロッパ系移民の子孫ですが、先住民であるアボリジニの文化も色濃く残されています。

問3 次の表は、地図中のC国またはD国から日本への輸出上位5品目とその品目の全体に占める割合を示したものです。表中の空らん【 X 】にあてはまる語句と国との組合せとして正しいものを、下のア～エから1つ選び記号で答えなさい。

2023年

品目	%
石炭	41.9
液化天然ガス	30.6
【 X 】	8.9
銅鉱	2.9
牛肉	1.9

(『データブック オブ・ザ・ワールド2025年版』より作成)

	ア	イ	ウ	エ
X	鉄鉱石	石油	鉄鉱石	石油
国	C	C	D	D

問4 次の文は、Dの国のエネルギー資源とその発電について説明した文です。この文を読んで、下の各問いに答えなさい。

Dの国は【あ】に位置しているため地震活動などが活発です。日本もこの【あ】に位置しています。またDの国では、(い)再生可能エネルギーの利用を積極的に進めています。その位置的特徴から(う)地熱発電がさかんです。

- (1) 文中の空らん【あ】にあてはまる語句を答えなさい。
- (2) 文中の下線部(い)について、再生可能エネルギーとして誤っているものを、次のア～エから1つ選び記号で答えなさい。
- ア 原子力発電 イ 水力発電
ウ バイオマス発電 エ 風力発電
- (3) 文中の下線部(う)について説明した次の文X・Yの正誤の組合せとして正しいものを、下のア～エから1つ選び記号で答えなさい。

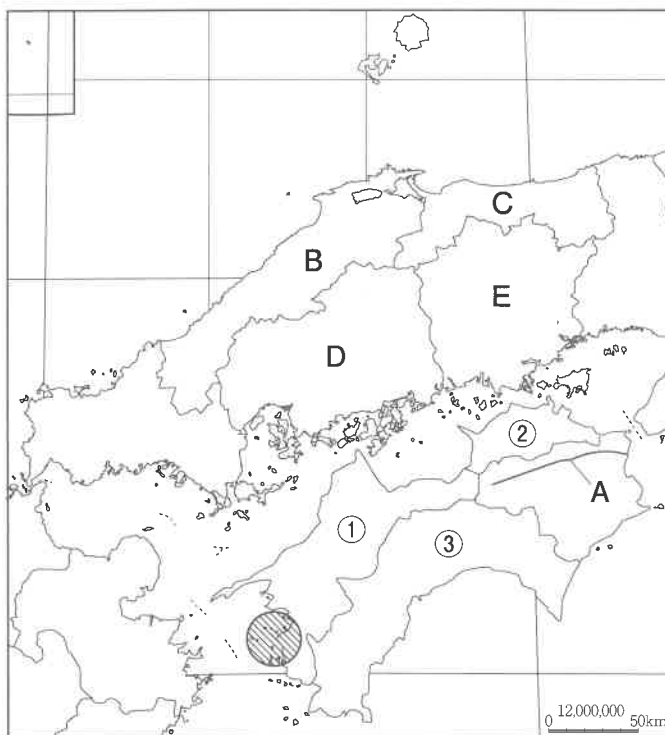
- X 火山活動の活発な地域で利用されるが、発電時に多くの二酸化炭素が排出される。
- Y 他の再生可能エネルギーと比べて天候条件に左右されにくい発電方法である。

- ア X-正 Y-正 イ X-正 Y-誤
ウ X-誤 Y-正 エ X-誤 Y-誤

2 の設問は 5 ページから始まります。

2 次の中国・四国地方の地図をみて、後の各問いに答えなさい。

地図



問1 地図中Aの河川の名を答えなさい。

問2 次の写真X・Yは、地図中B～Eのいずれかの県の名所のものです。写真X・Yがふくまれる県として正しいものを、B～Eからそれぞれ選び記号で答えなさい。またその県の名もそれぞれ答えなさい。

X



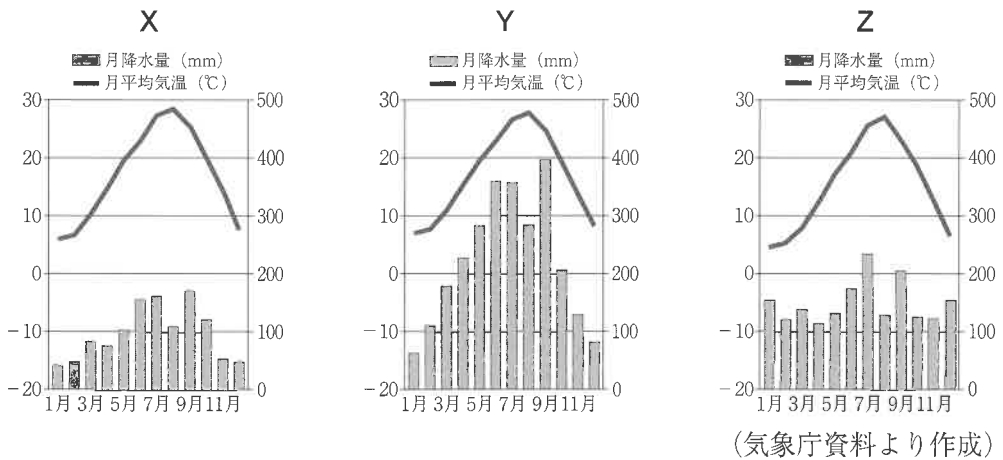
Y



問3 中国・四国地方の農業と気候について説明した次の文と雨温図をみて、下の各問いに答えなさい。なお雨温図は、いずれも山陰・瀬戸内・南四国にある県庁所在地のものであります。

中国・四国地方は、海や山で山陰・瀬戸内・南四国の3つの地域にへだてられ、交通が不便でした。しかし1998年、本州四国連絡橋のひとつで淡路島と本州とを結ぶ【あ】が開通すると、【I】の県では新鮮な野菜をより短い時間で大都市である大阪に出荷できるようになりました。

【I】の県では、交通網の発達による利点と雨温図【II】のような気候の特徴をいかし、ビニールハウスを利用した野菜の栽培・出荷時期をやめる【い】栽培が盛んとなり、なすの生産量が日本一になりました。



(1) 文中の空らん【あ】にあてはまる橋の名として正しいものを、次のア～エから1つ選び記号で答えなさい。

- ア 明石海峡大橋 イ 大鳴門橋
- ウ 来島海峡大橋 エ 瀬戸大橋

(2) 文中の空らん【い】にあてはまる語句を答えなさい。

- (3) 文中の空らん【 I 】には地図中①～③のいずれかの県が、【 II 】には雨温図X～Zのいずれかがあてはまります。【 I 】・【 II 】にあてはまるものを、それぞれ記号で答えなさい。

問4 地図中●の地域で行われている漁業について、下の各問いに答えなさい。

- (1) この地域では、山地が海に沈んでできた入り組んだ地形を利用した漁業が多くみられます。この地形の名を答えなさい。
- (2) この地域では養殖業ようしよくぎょうが盛んです。この地域で生産されている生産量日本一の品目を、次のア～エから1つ選び記号で答えなさい。

ア かき イ しじみ ウ のり エ まだい

3 の設問は 9 ページから始まります。

- 3 関西大学北陽中学校1年の太郎さんは、歴史上の人物についてカードにまとめました。次の4つのカードをみて、後の各問いに答えなさい。

^{いとうひろぶみ}
1：伊藤博文

伊藤博文は、^{おおく ぼとしみち}a 大久保利通の暗殺後、政府の中心人物となりました。b 憲法の制定に力をつくした後、4度にわたってc 内閣総理大臣となりました。晩年には初代韓国統監として韓国併合策を推進しましたが、ハルビン駅にて暗殺されました。

^{みなもとのよりとも}
2：源頼朝

源頼朝は、父の^{よしとも}義朝が平氏との戦いで敗れたため、幼いころに伊豆へ流されました。その後、平氏に対して反乱をおこしましたが、一度は敗れたものの南関東の武士を味方につけて平氏を倒しd 鎌倉幕府を開きました。

^{しょうとくたいし}
3：聖徳太子（^{そがのうまこ}うまやどの皇子）

聖徳太子は、^{そがのうまこ}蘇我馬子らと協力し、天皇を中心とする政治のしくみを作ろうとしました。仏教や儒学の考え方を取り入れ、その教えを重んじました。また、中国の進んだ制度を取り入れようとe 使者を送りました。

^{おだのぶなが}
4：織田信長

織田信長は、はじめは小さな戦国大名でしたが、f 1560年に今川義元を破り勢力を広げていきました。その後、g 自由な経済をめざそうと、城下町の市での税を免除し、特権的な組織を廃止しました。しかし全国統一を目前にした信長は、家臣に背かれてh 本能寺で自害しました。

問1 1：伊藤博文のカードをみて、下の各問いに答えなさい。

- (1) 下線部 a の人物らと 2 年ちかく欧米諸国を回り、欧米諸国の政治や産業、社会状況の視察を目的として派遣された団体を何というか答えなさい。
- (2) 下線部 b について、その内容としてあてはまるものを、次のア～エから 1 つ選び記号で答えなさい。

ア 軍隊をひきいたり条約を結んだりすることは、内閣総理大臣の権限とされた。

イ 憲法は、天皇が国民に与えるという形で発布された。

ウ 国民は、言論や出版の自由などを制限なく認められた。

エ 天皇は、国民の象徴と位置づけられた。

- (3) 下線部 c について、内閣総理大臣になつたことがない人物を、次のア～エから 1 人選び記号で答えなさい。

ア おおくましげのぶ
大隈重信

イ やまがたありとも
山縣有朋

ウ いたがきたいすけ
板垣退助

エ かつらたろう
桂太郎

問2 2：源頼朝のカードをみて、下の各問いに答えなさい。

- (1) この人物に関する次の A～C のできごとを古いものから順に並びかえたものを、下のア～カから 1 つ選び記号で答えなさい。

A よしつね
弟の義経をかくまった奥州藤原氏をほろぼした。

B ちやうてい せいいたいしやうぐん
朝廷から征夷大將軍に任命された。

C しやうえん
国ごとに守護を、公領や莊園ごとに地頭を置いた。

ア A → B → C

イ A → C → B

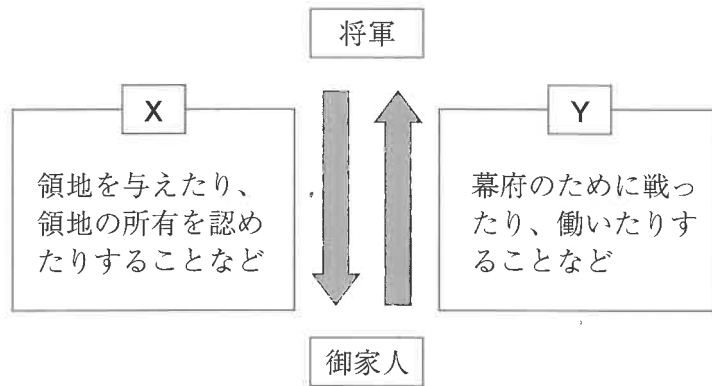
ウ B → A → C

エ B → C → A

オ C → A → B

カ C → B → A

- (2) 次の図は、下線部dの幕府の将軍と御家人との関係性を示したものです。
 図中の空らんX・Yにあてはまる語句を、それぞれ答えなさい。



- (3) この時代におきた元との戦いについて述べた次の文A・Bの正誤の組合せとして正しいものを、下のア～エから1つ選び記号で答えなさい。

A 元側は、遠くから弓を使った個人戦法を得意とした。
 B 日本側は、海岸に石の防壁ぼうへきを築き元の上陸を防いだ。

- ア A-正 B-正 イ A-正 B-誤
 ウ A-誤 B-正 エ A-誤 B-誤

問3 3：聖徳太子のカードをみて、下の各問いに答えなさい。

- (1) この人物が制定した次の①・②の制度やきまりの名をそれぞれ答えなさい。

- ① 家柄にとらわれず、才能がある人を役人に取り立てるための制度。
 ② 役人の心構えを示すために定められたきまり。

- (2) 下線部eにあてはまる人物を、次のア～エから1つ選び記号で答えなさい。

- ア おののいもこ 小野妹子 イ がんじん 鑑真 ウ そがのいるか 蘇我入鹿 エ なかとみのかまたり 中臣鎌足

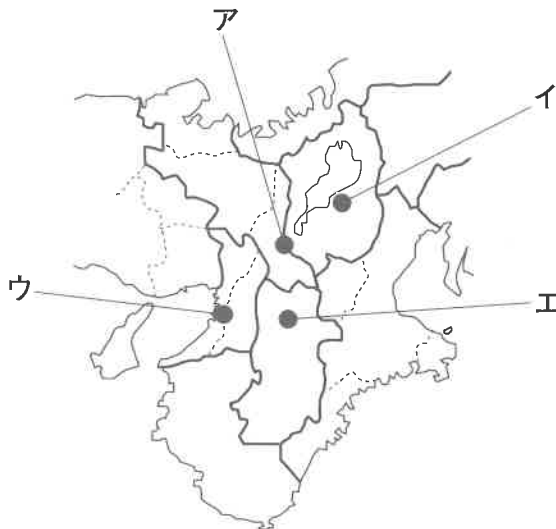
- (3) 次の写真①は、この人物が建てた五重の塔^{とう}で知られる世界最古の木造建築の寺院です。この寺院の名を答えなさい。

写真①



問 4 4：織田信長のカードをみて、下の各問いに答えなさい。

- (1) 下線部 f の戦いの名を答えなさい。
- (2) 下線部 g の政策の名を答えなさい。またその政策が行われた城下町の場所を、次の図中ア～エから1つ選び記号で答えなさい。



(3) 下線部hについて、この人物に背いた人物を、次のア～エから1つ選び記号で答えなさい。

ア あけちみつひで
明智光秀

イ しばたかついえ
柴田勝家

ウ はしほひよし
羽柴秀吉

エ たきがわかずます
滝川一益

問5 次の絵画は、太郎さんのカード1～4のどの時代につくられたものか、1～4の数字で答えなさい。



4 の設問は 15 ページから始まります。

- 4 関西大学北陽中学校1年生の太郎さんは、2025年日本万国国際博覧会（大阪・関西万博）のテーマを題材に、世界各地で起こっている様々な課題について考える「探究学習」を行いました。次の図1は、太郎さんが考えた「探究学習を進めるための手順」を示したものです。この手順①～⑤について、後の各問いに答えなさい。以下、2025年日本国際博覧会（大阪・関西万博）を「万博」と称します。

図1

- | | |
|--------------------|------------------|
| ① 万博の展示物から考える。 | ② 万博のテーマから考える。 |
| ③ 課題を発見する。 | ④ 課題の現状と解決方法を探る。 |
| ⑤ 自分がみつけた解決方法を考える。 | |


問1 図1中①について、太郎さんは、万博のクラゲ館の「1歳から120歳まで楽しめる」というテーマは、「ダイバーシティ」をあらわしていることが分かりました。「ダイバーシティ」の意味を、次のア～エから1つ選び記号で答えなさい。

- ア 生活の中で不便を感じることや様々な活動をしようとするときのさまたげとなるものをなくすこと。
- イ 年齢、性別、能力などに関係なく、誰もが使いやすいように製品や環境をデザインすること。
- ウ 年齢、性別、国籍、人種、宗教、性的指向、障がいの有無、学歴、価値観などの個性を尊重しあえる多様性のこと。
- エ 障がいがある人でも、障がいがない人と同じように生活できる社会をつくらうとすること。

問2 図1中②について、太郎さんは新聞やニュースをみると、万博のテーマに示された世界の人々の「いのちが輝く」とはいえないと思いました。次の写真は、ある地域のボランティアが地元の問題解決のために活動する様子です。この活動は、SDGsの目標のうちのいずれにもとづいて行われたものか、下のア～エから1つ選び記号で答えなさい。

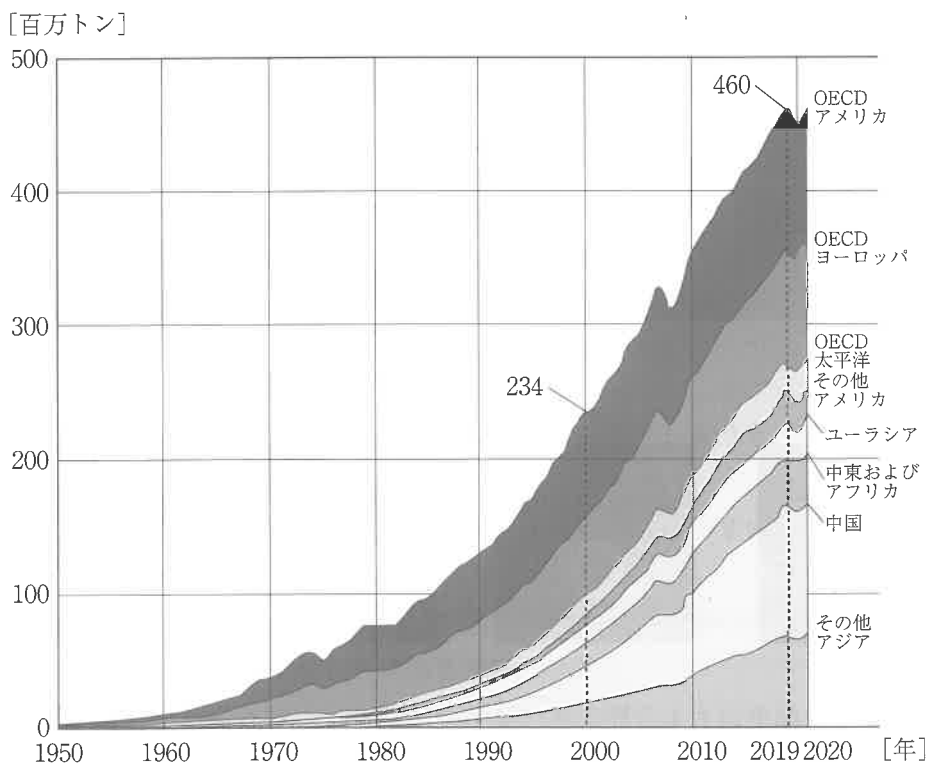


(世界自然保護基金のホームページより抜粋)

ア	イ	ウ	エ
5 ジェンダー平等を 実現しよう 	7 エネルギーをみんなに そしてクリーンに 	10 人や国の不平等 をなくそう 	14 海の豊かさを 守ろう 

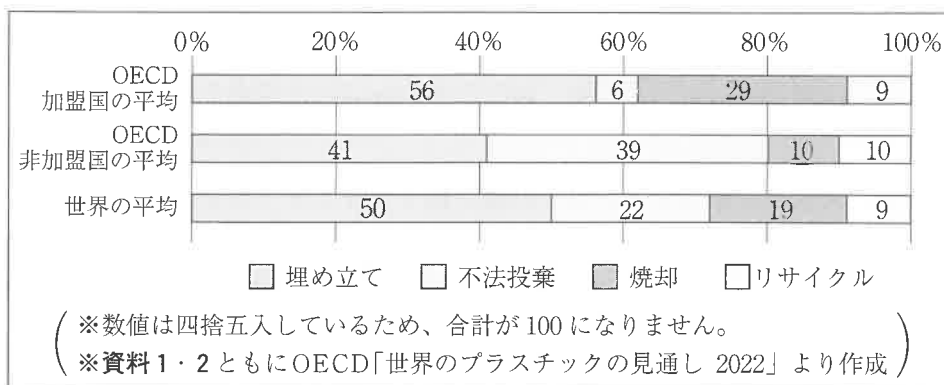
問3 図1中③について、太郎さんは世界中で起こっている「プラスチック汚染」を解決したいと考えました。そこで「プラスチックごみをなくすために私たちができることは」という課題を立てて探究学習を進めました。まず「世界のプラスチックの生産量やプラスチックごみの行き先はどうなっているのか」について調べると、次の資料1・2を見つけました。この資料からわかったことをまとめた文章X・Yの内容の正誤の組合せを、下のア～エから1つ選び記号で答えなさい。

資料1 世界のプラスチック生産量と地域別割合の推移



※OECD（日本語名称は経済協力開発機構）とは、西ヨーロッパ諸国・アメリカ合衆国・カナダ・日本などの先進工業国を中心とする国際協力機関。

資料2 世界のプラスチックごみ処理状況 (2019年)



- X 2019年の世界のプラスチック生産量は2000年の約2倍に増えており、特に中国やその他アジアの生産量がいちじるしく増えている。
- Y OECD非加盟国で不法投棄の割合が高い理由として、OECD加盟国に比べて焼却やリサイクルの割合がともに低いためであると考えられる。

- ア X - 正 Y - 正 イ X - 正 Y - 誤
 ウ X - 誤 Y - 正 エ X - 誤 Y - 誤

問4 図1中④について、太郎さんは「プラスチックごみの問題を解決するには、国際ルールをつくるのが有効ではないか」と考えました。右の新聞記事は、2025年8月にスイスのジュネーブで、プラスチック汚染を防止するために原料採掘から廃棄までのルールづくりを行う国際会議のものです。この会議では、プラスチックの生産規制をめぐる各国の意見が対立したため条約がつけられませんでした。プラスチックの生産規制に反対した国を、次のア～エから1つ選び記号で答えなさい。

- ア アフリカ諸国
 イ サウジアラビアなどの産油国
 ウ ツバルなどの島国
 エ ヨーロッパ連合

【ジュネーブ】「プラスチック汚染防止条約の策定を目指す政府間交渉委員会の会合は14日、会期末を迎えた。プラスチックの生産規制などを巡る意見の溝は解消されず、協議は日本時間の夜まで続いた。

生産規制 政府間交渉 大詰め
 プラ汚染防止 溝埋まらず

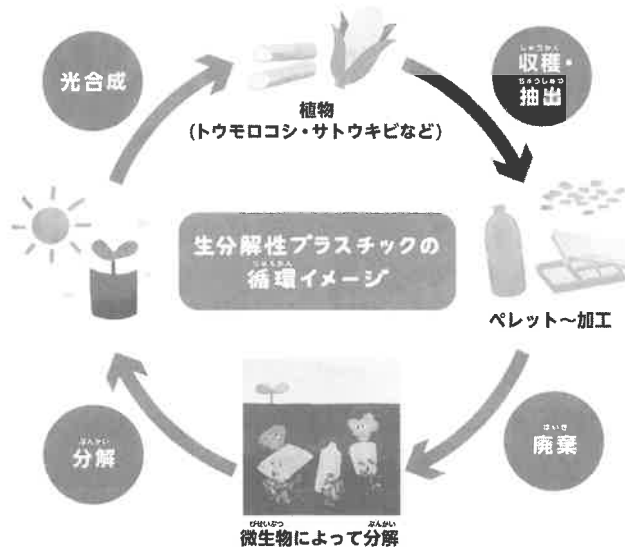
(「読売新聞 東京朝刊」
 2025年8月15日の記事より抜粋)

問5 図1中⑤について、太郎さんは「プラスチックごみを減らすためには、3Rを行うべきだ」と考えました。この3Rとは「リデュース (Reduce)」「リユース (Reuse)」「リサイクル (Recycle)」のことです。このうち、「リデュース」にあてはまるものを、次のア～ウから1つ選び記号で答えなさい。

- ア ストローやスプーンなどの使い捨てプラスチックを使わない。
- イ 店舗などで行っている食品トレーやペットボトルの回収に協力する。
- ウ フリーマーケットやリサイクルショップを利用して、不要品を欲しい人に使ってもらおう。

問6 太郎さんは「従来のプラスチックにかわる素材として、^{せいぶんかいせい}生分解性プラスチックを利用することができないのだろうか」という新たな課題を立てました。次の図2は、生分解性プラスチックの循環^{じゅんかん}をイメージしたものです。これについて述べた次ページの文中の空らんにあてはまる語句を、図2を参考にして「土中」の語を使って10字以上15字以内で答えなさい。

図2 生分解性プラスチックの循環イメージ



(やさしい素材 JAPAN ホームページより抜粋)

生分解性プラスチックとは、微生物^{びせいぶつ}の働きによって、最終的に水と二酸化炭素に分解されるプラスチックです。このプラスチックは、従来のものを埋め立てるときと比べて□という点で、環境への負担が少ないという特ちょうがあります。

受験
番号



氏
名



2026年度入学試験

社 会 (1次) 解 答 用 紙 ※印の箇所には記入しないで下さい。

1

問1	(1)	度	(2)	問2		問3		※
問4	(1)		(2)		(3)			

2

問1		川										
問2	X	記号		県名		県	Y	記号		県名		県
問3	(1)		(2)		栽培	(3)	I		II		※	
問4	(1)		(2)									

3

問1	(1)		(2)		(3)						
問2	(1)		(2)	X		Y		(3)			
問3	(1)	①		②							
	(2)		(3)			※					
問4	(1)		の戦い	(2)	政策		場所		(3)		※
問5											

4

問1		問2		問3		問4		※	
問5		問6							※

得	※
点	